

外皮用殺菌消毒剤（一般名：ヨードホルム）

# タマガワヨードホルムガーゼ



スマホで  
確認  
使い方

タマガワヨードホルムガーゼは消毒性包帯材料として用いる外皮用殺菌消毒剤です。

**感染のある創傷、壊死組織が残存した感染の恐れのある深い潰瘍**に適しています。

## 《感染のある創傷・壊死組織が残存した深い潰瘍への使い方》

監修：医療法人愛生館 小林記念病院

褥瘡ケアセンター長

古田 勝経 先生

（国立長寿医療研究センター薬剤部研究員）

### 1 洗 浄



創内の異物、残渣を  
生理食塩液などで  
洗浄します。



### 2 創面におく



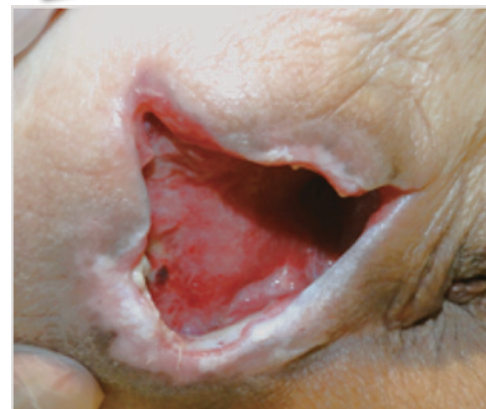
創の大きさに合わせ適当な  
サイズ（目安：創傷・潰瘍の  
底面積の2倍程度）にカット  
し、軽く折りたたんで創面  
におきます。滲出液が少な  
い場合は、少量の生理食塩  
液で湿らせます。

### 3 被 覆



深い創の場合は、死腔を  
つくらないようにヨード  
ホルムガーゼの上にガーゼ、  
又はさばきガーゼを軽く  
のせます。  
必要に応じてフィルム材  
で被覆します。

### 4 交 換



創の状態を診て、1日1～2回  
交換します。  
壊死組織がなくなり、創が  
清浄化して、きれいな肉芽が  
出てきたらヨードホルム  
ガーゼの使用を終了します。

## お取り扱い上のポイント

- あらかじめ消毒済みのはさみとピンセットをご用意ください。ピンセットは長めが2本あると便利です。
- ガーゼは丸まった状態に入っています。  
1本のピンセットでガーゼの端をつまみ上げ、もう1本のピンセットで丸まった部分を解きながら少しずつ引き出して、必要な大きさにカットしてお使いください。
- 使用後は速やかに内蓋と外蓋をしっかりと閉め、アルミジップ袋に入れた状態で室温保管してください。

タマガワ  
ヨードホルムガーゼ 5m  
30cm×5m

タマガワ  
ヨードホルムガーゼ 裁断  
30cm×30cm・15枚入



## ■Drug Information

外皮用殺菌消毒剤

# タマガワヨードホルムガーゼ

### 2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

- 2.1 ヨード過敏症の患者 [8.1, 9.1.1 参照]
- 2.2 腎障害のある患者 [9.2 参照]
- 2.3 心障害のある患者 [13. 参照]

### 3. 組成・性状

#### 3.1 組成

|      |                       | タマガワ<br>ヨードホルムガーゼ |         |
|------|-----------------------|-------------------|---------|
|      |                       | 30cm×30cm         | 30cm×5m |
| 有効成分 | 日本薬局方 ヨードホルム          | 0.33g             | 5.5g    |
| 添加剤  | 日本薬局方 流動パラフィン (揮散防止剤) |                   |         |

#### 3.2 製剤の性状

|     | タマガワ<br>ヨードホルムガーゼ |         |
|-----|-------------------|---------|
|     | 30cm×30cm         | 30cm×5m |
| 形状  | ガーゼ               |         |
| 色   | 淡黄色               |         |
| におい | ヨードホルムのにおい        |         |

### 4. 効能又は効果

創傷・潰瘍の殺菌・消毒

### 6. 用法及び用量

消毒性包帯材料として用いる。

### 8. 重要な基本的注意

- 8.1 ショック等の反応を予測するため、使用に際してヨウ素製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無については十分な問診を行うこと。  
[2.1, 9.1.1 参照]
- 8.2 ヨード中毒を起こすことがあるので、血中総ヨウ素濃度の測定を行うなど、十分な観察を行うこと。  
[11.1.1 参照]

### 9. 特定の背景を有する患者に関する注意

- 9.1 合併症・既往歴等のある患者
- 9.1.1 薬物過敏症の既往歴のある患者 (ただし、ヨード過敏症の患者には投与しないこと)  
[2.1, 8.1 参照]

### 9.1.2 甲状腺機能に異常のある患者

ヨードホルムの使用により血中ヨウ素値の調節ができず、甲状腺ホルモン関連物質に影響を与える可能性がある。  
[11.1.1 参照]

### 9.2 腎機能障害患者

使用しないこと。本剤の主たる排泄臓器は腎臓であり、腎機能低下患者では血中総ヨウ素濃度が著しく上昇することがある。  
[2.2 参照]

### 9.5 妊婦

治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

### 9.6 授乳婦

授乳を避けさせること。ヒト母乳中へ移行し、新生児に一過性の甲状腺機能低下を起こしたとの報告がある。

### 11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

#### 11.1 重大な副作用

##### 11.1.1 ヨード中毒(頻度不明)

以下のような症状を起こすことがあるので、異常が認められた場合には使用を中止し、十分洗浄して適切な処置を行うこと。  
[8.2, 9.1.2, 13 参照]

- ・精神神経系：興奮、せん妄、不穏、見当識障害、記憶障害、抑うつ、昏睡、失神、傾眠、不眠(睡眠障害)等
- ・消化器：食欲不振等
- ・その他：頭痛、全身倦怠感、頻脈等

※詳細は電子化された添付文書をご参照ください。

|            |        |
|------------|--------|
| 日本標準商品分類番号 | 872612 |
| (薬価基準未収載)  |        |

2023年7月改訂

### 11.2 その他の副作用

| 種 類 | 副作用発現頻度                    | 0.1%未満 |
|-----|----------------------------|--------|
| 過敏症 | そう痒感、ヨード疹、蕁麻疹様発疹、紅斑、丘疹、水疱等 |        |
| 皮膚  | 灼熱感等                       |        |

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止し適切な処置を行うこと。

### 12. 臨床検査結果に及ぼす影響

血漿たん白結合ヨード (PBI) 及び甲状腺放射性ヨード摂取率の検査値に影響を及ぼすことがある。

### 13. 過量投与

ヨードホルム 1 回 4 g 局所に塗布した例で、ヨード中毒及び心筋の変性による心臓衰弱のため死亡したとの報告がある。  
[2.3, 11.1.1 参照]

### 14. 適用上の注意

#### 14.1 薬剤使用時の注意

- 14.1.1 目に接触しないように注意すること。接触した場合は、水でよく洗い流すこと。
- 14.1.2 長期間又は広範囲に使用しないこと。
- 14.1.3 ヨードホルムの結晶が析出している場合は、使用しないこと。
- 14.1.4 石けん類は、本品の殺菌作用を弱めるので、石けん成分を洗い落としてから使用すること。

### 15. その他の注意

#### 15.1 臨床使用に基づく情報

本剤はヨウ素含有製剤であるので多量使用及び長期連用時には甲状腺機能の変動に注意すること。

タマガワエーザイ

製造販売元

玉川衛材株式会社

東京都千代田区富士見1-8-19

<https://www.tamagawa-eizai.co.jp>

玉川衛材(株)お客様相談窓口

TEL.03-4334-8857

受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日を除く)

2023年11月改訂  
MJ3-T